東京電力(株) 柏崎刈羽原子力発電所

不適合管理委員会報告情報〈平成25年4月2日(火)分〉

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合事象が対象になります。

平成25年4月2日に不適合管理委員会で確認した不適合事象は、下記のとおりです。 なお、不適合管理委員会で確認した事象の内容から、審議時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

- 1. G I グレード 0件
- 2. G II グレード 0件
- 3. G皿グレード 7件

NO.	号機等	不適合事象	備考
1	1号機	熱交換器建屋補機冷却海水ポンプ(B)吐出圧力計の点検時、検出元弁にシートパスを確認した。当該弁を 修理。	
2	1号機	所内蒸気戻り系ストレーナドレン弁にシートパスを確認した。当該弁を点検・修理。	
3	1号機	電解鉄イオン注入系ポンプ(A)出口逆止弁の動作不良を確認した。当該弁を点検・修理。	
4	3号機	定検時燃料移動監視装置の点検時、ネットワーク伝送異常を確認した。当該装置を修理。	
5	3号機	低電導度廃液系/高電導度廃液系/濃縮廃液系の導電率記録計におけるチャート紙送り不良を確認した。当該記録計を点検・修理。	
6	3号機	タンクベント処理装置よう素除去フィルタ部においてカバーと本体の隙間から空気の吸い込み音を確認した。当該装置を点検・修理。	
7	5号機	高圧炉心スプレイ系非常用ディーゼル発電機の発電機軸受潤滑油冷却器下部に油溜まりを確認した。現 在漏えいは停止している。当該事象の原因を調査。	